

さいたま市立病院旧病棟解体工事  
工事説明資料

令和4年2月

## 1 さいたま市立病院旧病棟解体工事概要

工事名称 さいたま市立病院旧病棟解体工事  
発注者 さいたま市長 清水勇人  
工事場所 さいたま市緑区大字三室2460番1外  
契約工期 令和3年12月14日～令和5年4月14日  
受注者 鹿島・斎藤工業・松永建設特定共同企業体  
代表構成員 鹿島建設株式会社 関東支店  
工事監理 株式会社 山下設計

### 工事概要

#### 【旧病棟解体】

・西病棟	SRC造	地上6階地下1階	8,437.26㎡
・中央診療棟	SRC造	地上3階地下1階	8,329.00㎡
・放射線治療棟	RC造	地下1階	(上記に含む)
・管理棟	RC造	地上3階	3,624.63㎡
・エネルギーセンター棟1	RC造	地上2階	(上記に含む)
・エネルギーセンター棟2	RC造	地上1階	(上記に含む)
・東病棟	RC造	地上6階	5,888.20㎡
・ひまわり・さくらそうA病棟			
	RC造	地上1階	1,139.24㎡
・さくらそうB病棟	RC造	地上3階	1,064.95㎡
・周産期母子医療センター救急入口			
	S造	地上1階	26.65㎡
・アーケード	S造	地上1階	156.00㎡
・駐輪場	S造	地上1階	35.80㎡
・外来患者用トイレ	RC造	地上1階	48.40㎡
・廃棄物庫	RC造	地上1階	16.10㎡
・仮設棟庇	S造	地上1階	23.96㎡
・ごみ集積場	S造	地上1階	23.87㎡

#### 【インフラ本設切替工事】

新エネルギーセンター棟から新病院へ飲料水、電気、空調用熱源、蒸気等を供給している仮設配管を本設配管に切替える工事



＜さいたま市立病院旧病棟解体工事 概略工程表＞

工事項目	2022年												2023年			
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
調査・準備工事	■															
ひまわり・さくらそう病棟	地上部分	■	■													
	地下部分			■	■											
エネルギーセンター棟	地上部分		■	■	■	■										
	地下部分										■	■				
東病棟	地上部分			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
	地下部分									■	■					
中央診療棟・西病棟	地上部分		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
	地下部分															
インフラ本設切替工事														■		

## 2 解体工事施工上の安全対策

### ① 解体工事施工上の安全対策

- 工事期間中は、現場敷地内に現場事務所を設置し、現場代理人及びJV職員が常駐します。  
なお、連絡先等については、仮囲いに表示します。
- 工事期間中は、周辺の皆様方に対する安全確保、工事災害、公害の発生防止に努めます。
- 工事現場周辺的环境に対して、安全対策・公衆衛生等の維持に努めます。

### ② 仮囲いについて

- 工事敷地外周には、仮囲い(鋼板製、高さ3m)を設置します。

### ③ 作業日等について

- 作業日は月曜日から土曜日とし、日曜日は原則として作業は行わないものとします。

ただし、災害時や緊急的処置を要するものについては作業を行う場合があります。

- 作業時間は、原則として午前8時00分から午後6時00分までとします。  
天候等により、やむを得ない作業については作業時間を延長する場合があります。

- 工程表を仮囲いに掲示し、作業内容、休日、時間延長、休日作業をお知らせ致します。

### ④ 工事車両進入経路及び交通安全対策について

- 工事車両出入口については、交通誘導員を配置し、安全確保に努めます。
- 工事車両は道路関係法令及び周辺道路の駐車禁止を遵守致します。
- 工事車両のタイヤ等に付着した泥土等は、場外に飛散させないように致します。  
搬入路に接する道路は、適宜、清掃・散水等により清潔に保ちます。



⑤ 主要な解体工事の工法について

- ・【上部解体】各建物の内装材を撤去した後、油圧ショベルに大きなハサミのようなアタッチメント(油圧破碎機)を装着し、上部から少しずつ取壊します。(圧砕法)
- ・【基礎解体】大型の基礎で油圧破碎機での挟み込みが困難な箇所においては、コア穴(削孔)や切断を併用しながら取壊します。(静的解体工法)

⑥ アスベストの除去について

詳細については別紙「アスベストの除去について」をご参照ください。

⑦ 振動・騒音対策について

- ・工事機械、車両の選定にあたっては、低騒音・低振動の機械等を使用し、振動規制法及び騒音規制法を遵守するとともに、設置場所、使用方法等に十分留意し、音・振動の軽減に努めます。仮囲い南面には振動騒音計を設置します。

⑧ 塵埃の飛散防止について

- ・解体作業箇所では散水を行い、塵埃の飛散防止に努めます。

⑨ 火災防止について

- ・火気使用作業については、作業場周辺の可燃物の除去と消火器類を設置し、火災防止に努めます。

※何かお気づきの点がございました場合は、大変お手数ですが下記までご連絡願います。

<お問い合わせ先>

工事所管課 さいたま市 保健福祉局 市立病院 病院経営部 病院施設管理課

担当：渡邊、丸山

TEL：048-873-4170

受注者 鹿島・斎藤工業・松永建設特定共同企業体

(工事連絡先) 担当：現場代理人 川田 祐樹

TEL：048-767-5813

## アスベストの除去について

さいたま市立病院旧病棟解体工事の施工にあたり、大気汚染防止法・石綿障害予防規則及びさいたま市生活環境の保全に関する条例に基づく調査により石綿（アスベスト）含有建築材料の使用が確認され、石綿除去工事を実施する運びとなりました。

確認された石綿含有建築材料は、発じん性の著しく高い石綿含有吹付け材（レベル1建材）、発じん性の高い石綿含有保温材等（レベル2建材）、発じん性の比較的低い石綿含有仕上塗材、石綿含有成形板等（レベル3建材）です。

除去工事にあたっては、大気汚染防止法及びさいたま市生活環境の保全に関する条令で定められた作業基準を順守し行います。また、除去した石綿含有廃棄物につきましては、廃棄物処理法に基づき、適正に保管・適正な処理施設にて処理致します。

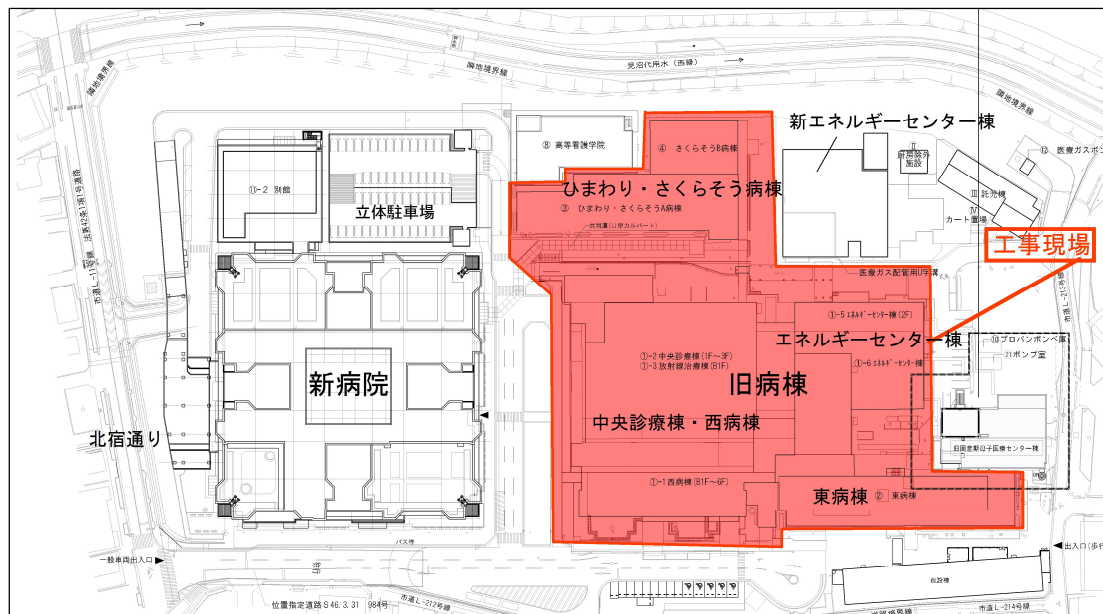
### 記

工事名称	さいたま市立病院旧病棟解体工事
工事場所	さいたま市緑区大字三室2640番1外（さいたま市立病院 旧病棟）
工期（解体工事全体）	令和3年12月14日～令和5年 4月14日
石綿調査・分析終了日	令和3年12月23日
石綿確認方法・実施者	設計図書、現場での目視及び分析による確認・ 内藤環境管理株式会社
石綿含有建築材料の種類	石綿含有吹付け材（レベル1建材） 石綿含有保温材等（レベル2建材） 石綿含有仕上塗材、石綿含有成形板等（レベル3建材） 別添資料「石綿含有建材一覧表（レベル1～3建材）」
石綿除去等作業の内容	除去
石綿除去等作業期間	令和4年3月1日～令和4年10月30日（予定）
作業時間	午前8時00分～午後6時00分 （当日の片づけ清掃含む。休日は日曜日）

※万一、工程等に変更が生じた場合は随時ご連絡致します。



## <解体工事及び石綿除去等作業の実施場所>



## <石綿除去方法及び石綿飛散防止対策>

### 石綿含有吹付け材（レベル1建材）、石綿含有保温材等（レベル2建材）

石綿粉じんを外部に飛散させないように、除去範囲を隔離養生・集じん排気装置を使用し、負圧状態の養生区画にて除去を行います。除去した石綿は2重梱包の上、適正な処理場に排出・処分を行います。

### 石綿含有仕上塗材（レベル3建材）

#### 剥離剤工法（内装部、一部外壁部）

剥離剤（泥状）にて仕上塗材を剥離して除去を行います。剥離剤を使用する事で、石綿の飛散を抑え込み飛散抑制を行います。剥離した塗材は2重梱包の上、適正な処理場に排出・処分を行います。

#### 高圧洗浄工法（階段室）

除去範囲をシートで覆い、塗材面に超高压水を吹き掛け、仕上塗材の剥離と洗浄を行います。除去された剥離物・洗浄水等は同時吸引し、吸引後剥離物のみを分離し、2重梱包の上、適正な処理場に排出・処分を行います。

### 石綿含有成形板等（レベル3建材）

除去範囲をシートで囲い、湿潤化しながら、出来る限り破碎せずに人の手で取り外します。破碎せずに取り外せない建材については、破碎面を常に湿潤状態を保ちながら除去を行います。集積した石綿含有成形板等は、梱包して保管します。梱包した石綿含有廃棄物は、適正な処理場に排出・処分を行います。

<新たな石綿を発見した場合や石綿の漏洩・飛散が発生した場合の対応>

万が一、解体工事作業中に新たな石綿を発見した場合や石綿の漏洩・飛散が発生した場合は、直ちに作業を中止し、事故等の状況を把握し、飛散防止の応急措置を講じるとともに、皆様へご報告致します。

また、事故の原因を究明し、再発防止策を検討した上で、改めて、チラシにて皆様にお知らせするとともに、説明会あるいは個別にご説明させていただきます。

※何かお気づきの点がございました場合は、大変お手数ですが下記までご連絡願います。

<お問い合わせ先>

【工事発注者】 さいたま市 保健福祉局 市立病院 病院経営部 病院施設管理課  
担当：渡邊・丸山 048-873-4170

【施工業者】 鹿島・斎藤工業・松永建設特定共同企業体  
現場代理人：川田 祐樹 048-767-5813

# 石綿含有建材一覧表（レベル1～3 建材）

別添資料

レベル	石綿含有部材	A. 西病棟	B. 中央診療棟	C. 放射線治療棟	D. 管理棟	E. エネルギーセンター棟	F. 東病棟	G. ひまわり・さくらそうA病棟	H. さくらそうB病棟	I. 渡り廊下 (B-G間)
レベル1	石綿含有ロックウール						○			
	ケイ酸カルシウム板 II種		○ EPS室 層間塞ぎ							
レベル2	配管保温材	○ 456箇所	○	450箇所	○	196箇所	○	○ 62箇所	○ 57箇所	○ ひまわり・さくらそう A病棟を含む
	岩綿吸音板	○ B1,1,2,3,4,5,6F	○ B1,1,2,3F	○ B1F			○ 2F			
天井材	ケイ酸カルシウム板	○ B1,1,2,3,4,5,6F	○ B1,1,2,3F		○ 1,2,3F		○ 1,2,3,4,5,6F	○ 1F	○ 1,2F	○ 1F
	繊維強化石膏スラグ							○ 1F		
	化粧石膏ボード	○ B1F	○ B1F							
壁材	穴あきケイ酸カルシウム板							○ 1F		○ 1F
	化粧石膏ボード	○ B1F								
	繊維混入ケイ酸カルシウム板		○ B1F	○ B1F				○ 1F	○ 1,2F	○ 1F
中木材	ソフト中木	○ B1,1,2,3,4,5,6F	○ B1,1,2,3F	○ B1F						
	ビニルタイル	○ B1F	○ B1,2F		○ 1,2,3F	○ 1,2F	○ 3,4,5,6F			
床材	間仕切り壁	○ B1,2,3,4,5,6F	○ 2,3F							
	階段室	○	○							
	外壁							○ 北側一部		
外部	軒天(ケイ酸カルシウム板)	○	○	○						
	ドミ管	○ 1F								
その他	ダクト・ファン・ハッキン	○ 1510箇所	○	1491箇所	○	649箇所	○ 1054箇所	○ 204箇所	○ 189箇所	○ ひまわり・さくらそう A病棟を含む